

SANSHIN GROUP
Monthly Report on the CSR
Feb.2018

INDEX

1. サンシングループの経営理念とCSR
2. 管理会計をもちいた経営戦略
3. TOP MESSAGE
4. グループ社員による今月のつぶやき
5. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
6. サンシングループの企業行動基準
7. 未来形から問題を解決するソウレンホウ
8. NEW MEMBERS
9. CSR Report (品質)
10. CSR Report (環境)
11. CSR Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers

We're loved by our customers

*Always be a Virtuous **Shonin***

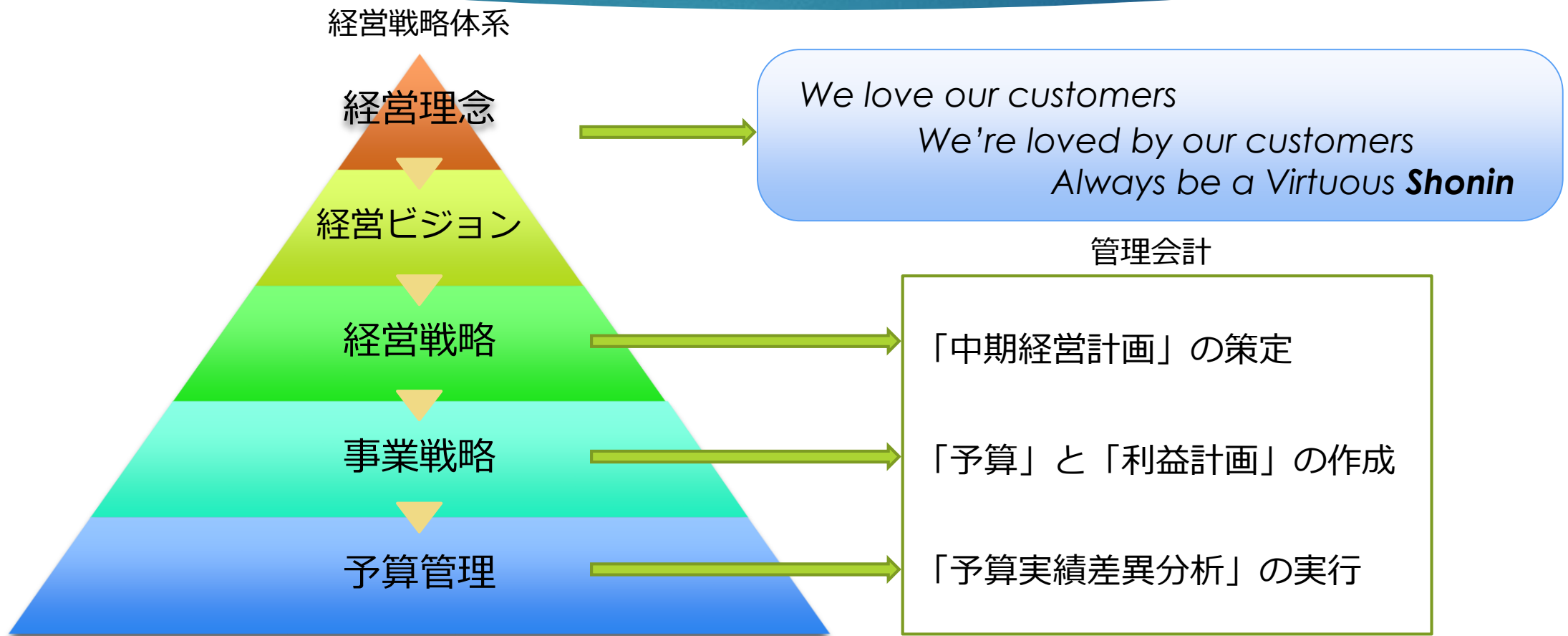
Virtue as a Shonin

It is important for us to have Virtue as a *Shonin* in order to secure our customers' approval and support at all times.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステークホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

管理会計をもちいた経営戦略



TOP MESSAGE

国際シンクタンクが2017年の「アース・オーバーシュート・デー」の到来が8月2日であったことを発表した。アース・オーバーシュート・デーとは、人類による自然資源の消費が、地球が持つ一年分の資源の再生産量とCO2吸収量を超えた日を意味するとのこと。なお、到来は毎年早まっており、今回は前年より6日も早まったらしい。。。

米国のパリ協定離脱、復帰示唆など足並み揃わぬ状況が続く地球温暖化対策だが、先進国が主導し個人レベルまで掘り下げた枠組みの設定と責任を果たすための取り組みが急務となる。さもなくば、環境の悪化と消費の拡大は深刻化の一途を辿り、アース・オーバーシュート・デーの到来はますます早まることになるだろう。ちなみに、国際シンクタンクによると、世界で食糧廃棄の量を半減させれば11日、二酸化炭素の排出による負荷を半減させれば89日、アース・オーバーシュート・デーを遅らせることができるとしている。それぞれの環境に対する一日一善が未来を変える。

SANSHIN DENKI COO・CFO
SHIN KOWA/CSI COO
加来 孝

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

北陸地方の大雪の影響で、国道8号線に車が1,000台以上立ち往生したニュースは、記憶に新しく、今でも除雪が進まない所があると同時に、除雪した雪の雪捨て場が不足し、今回の除雪にかかわる費用は100億円とも言われている。冬の雪を夏の冷房に利用したり、天然の冷蔵庫「雪室」に雪を利用しているが、まずは、生活インフラへの大雪対策を急いでほしい。(T.O)

SANSHINCentre

京セラドキュメントソリューションズは、文章の電子化需要を取り込む為に、米データバンクを、100億円規模で買収した記事を見ました。ペーパーレスにより需要の縮小している複合機に、文章の電子化業務を組み合わせる事で収益性の向上を図ることが目的ようですが、ペーパーレスによる環境への影響についても注視していきたいと思えます。(M.M)

CSI

セブ最大のお祭りシノログが1月21日に行われました。今年はWIFIは使用出来、LTEは使用出来なく、通話も出来ない状態と昨年に比べると中途半端な規制になりました。結果遠隔操作ボムは無く今年もテロはありませんでした。(K.S)

SC2

金メダル報道に沸く平昌五輪。一方、一月に起きた重油の流出事故はほとんど報道されません。海上保安庁の発表は紙ベースのみ。ネット利用をしないため肝心の国民に届いていません。事象が大きいほど、柔軟な発想や対応が必要だとわかる事例です。(M.I)

SANSHINWest

先日、10年以上使っていたプリンターが遂に故障し、家電店に行きました。最近、各社とも待機電力がいかにか少ないか、宣伝していました。旧機種と比較して年間3,400円の節約に繋がるそうで、皆さまも家電製品の買い替えの際に着目されてみてはいかがでしょうか。(K.M)

SHINKOWA

千葉工場(八街市)も今年になってから2度降雪がありまた、気温が平年より低い為か、日陰の雪が解けず所によっては1週間も雪が残っています。暖房使用も気を付けておりますが、朝晩の冷え込みが強く厳しいです。今後も強い寒波の予想があり降雪がありそうです。車での移動の注意、体調管理を怠らず春が来るのを待ちわびます。(M.N)

SANSHIN HongKong

香港の今年の冬は今までにないくらい寒く、AIRCONも冷房ONLYの為、家の中でさえもダウンを着てまた靴下を履いて寝ています。お客様立会い時のホテルも個人的には、5つ星より暖房の効いた2つ星の方が好きです。それに何よりホテル代も200円しないし、且つ暖かい!(A.A)

STH

今年は厳しい寒波が来ていました。熊本もかなりの積雪があり、STHのソーラー売電量は過去最低を記録しました。これは自然エネルギーの宿命とも言えますね。大自然への畏敬の念を忘れないように、と諭されたような思いで、雪の中に眠るソーラーシステムの映像を見ていました。(M.I)

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



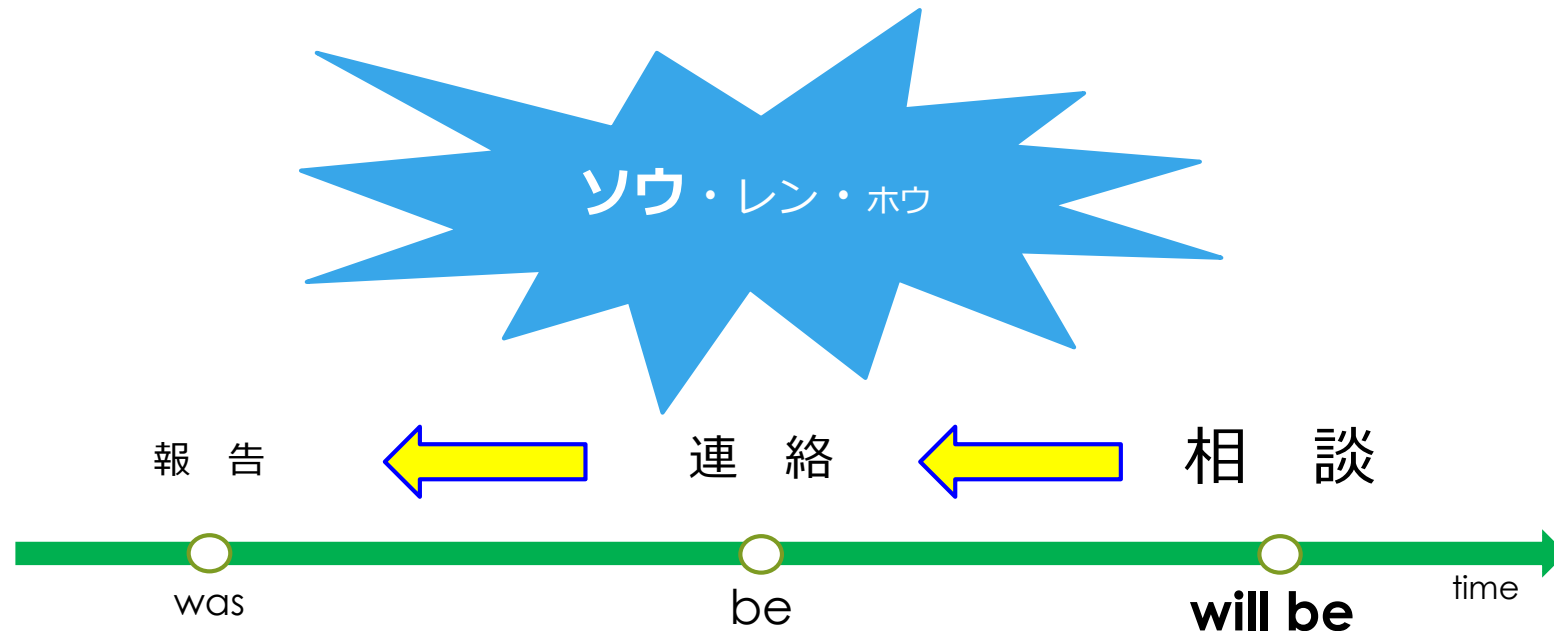
サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



SHK-Hong Kong office

NEW MEMBERS : 沈俞孜 (シンユシ) さん

■ごあいさつ

初めまして、私の名前は沈俞孜 (シンユシ) と申します。2017年11月6日に三新電気香港会社に入っております。台湾から参りました。2016年9月に結婚で香港へ来ました。

2008年に台湾の文化大学の日本語学科を卒業しました。私の初めての仕事は政府機関職員です。職務は国民委員のアシスタントです。この時主な業務は国民サービスのサポートや国会委員のスケジュール調整などの業務です。2009年9月に空港免税店で営業員として、5年間で働きました。お客様が日本の方が多いから、楽しく働いてきました。

その仕事により、私は一国の文化を深く理解するためには当地の人々と出会うことが大切だと思います。その後日本に行くことを決めました。

2013年に長野のサンホテルで仕事をしていました。その一年半でたくさんことを学ばせていただきました。日本語の会話とか、日本人の考え方はもっとわかるようになりました。2014年台湾に帰った後、遊山茶訪という会社で働いていました。この仕事により、お茶についてたくさんことを習い、専門的な知識を得ました。日本からお客様に台湾茶や茶道文化を紹介できるだけでなく、コミュニケーションがとれる事を、非常に幸せだと感じています。

現在の仕事と以前の仕事の分野はまったく違います。この三ヶ月に先輩や同僚のおかげで、たくさんことを学ばせていただきました。

会社にいい機会を与えて頂き心から大感謝です。これからも、一生懸命、頑張らなければなりません。

以上宜しくお願いいたします。



CSR Report (品質)

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

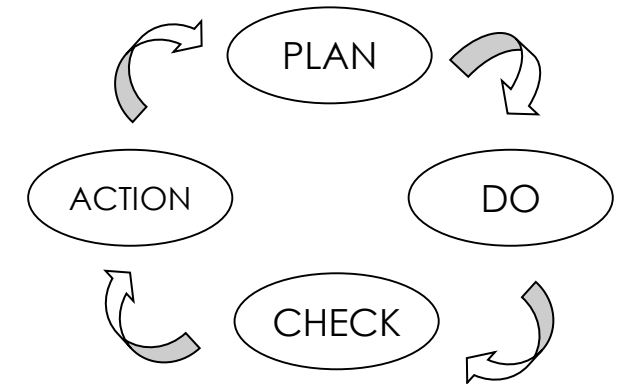
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

TOPICS 職人技にこだわる野球用品メーカーが復活した理由

倒産した会社を社員が引き継ぎ、わずか数年で立て直す。そんな復活劇が、とあるスポーツ用品メーカーで実際に起こりました。メジャーリーガーからも愛される「野球の防具」を製造するベルガードファクトリージャパンです。

■ 自社ブランドだからこそできること

防具にこだわる野球選手や審判の方をターゲットに「職人の技術力」に支えられた「個別カスタマイズ」や「軽さと耐久性を兼ね備えている」等の強みで差別化しています。

防具という得意分野に集中しつつ、大リーガーを広告塔に活用し、注目を集めることで、防具ブランドとしての認知度を高めています。

■ 強み

個人に合わせてカスタマイズしてくれる。 熟練の職人が一つひとつ手作りで選手一人ひとりに調整してくれるカラーオーダーに対応。「軽さ」と「耐久性」を兼ね備えている。 他の防具より格段に軽くて動きやすい有名選手（メジャーリーガー）が愛用。

■ ポイント

現在も増収増益を続けている要因のひとつにあげられるのが、OEMの縮小です。倒産時は、OEMを中心に事業展開してきたそうですが、倒産によって自社ブランドを育てざるを得ない状況になったことが、自社のコントロールできる範囲が広がり、このことが浮上のきっかけになりました。

「自分たちで試行錯誤しながら、良い商品」を作るというのがポイントです。自分たちでPDCAを繰り返し回しながら良い商品を作っていくわけですが、これは自社ブランドだからこそできることです。

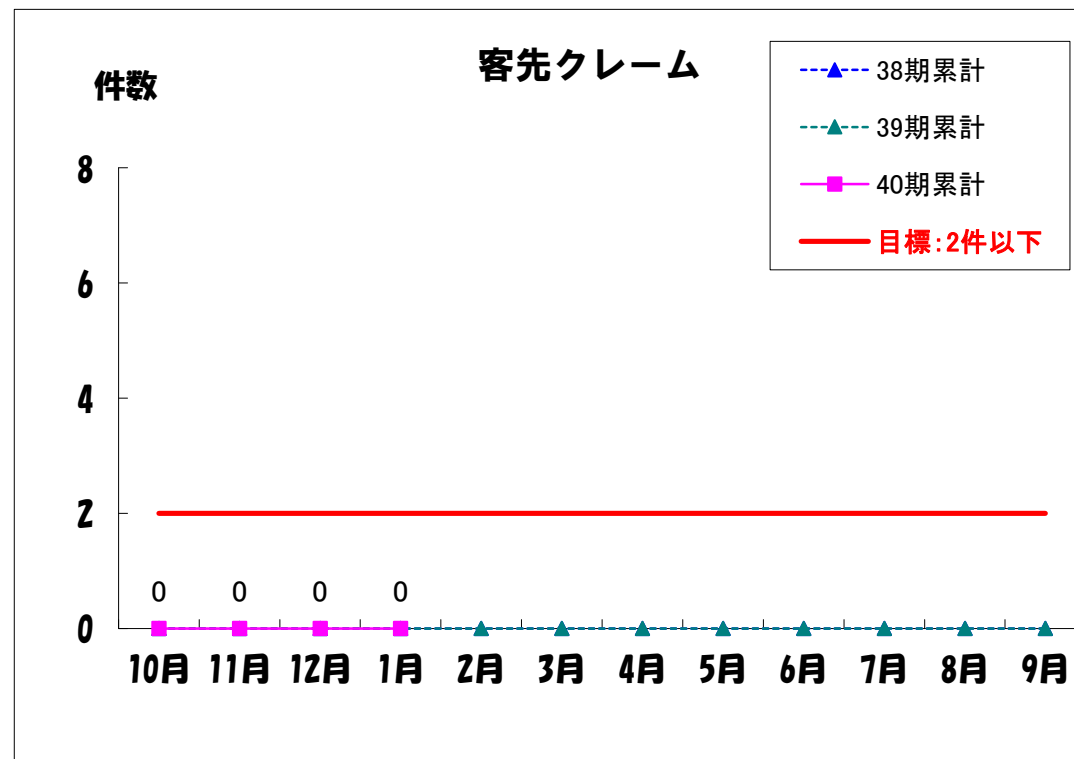
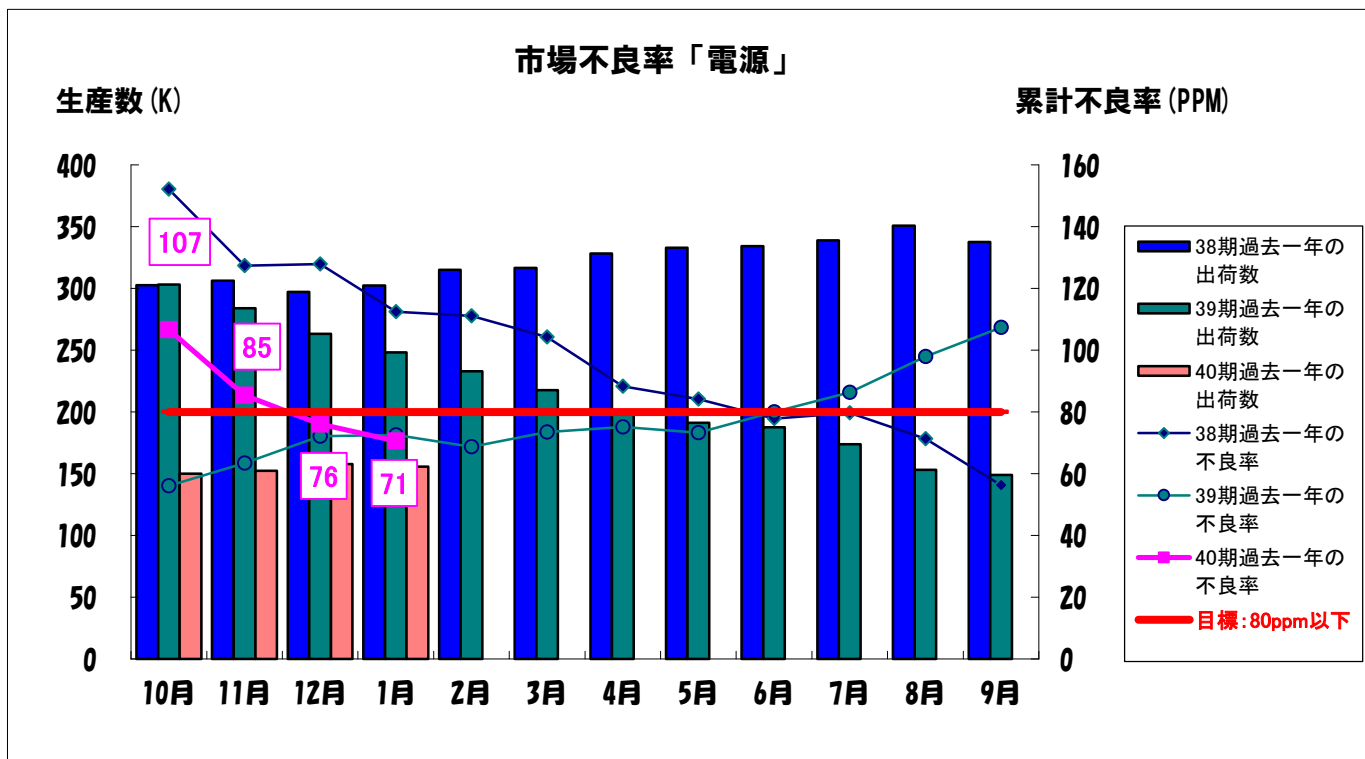
まさに自社のコントロールを取り戻す形で好循環に入っていたようです。

品質状況

納入不良率 目標 80ppm

40期の累計不良率は、71ppm です。
市場不良累計（過去1年分）：11件

客先クレーム：0件



活動報告 (ADMINISTRATION PJT)

～ワーク・ライフ・バランスの充実を図るために～

現在、SSD社員の平均年齢は約43歳です。日本企業の社員の平均年齢は、小売業以外では、2014年以降40歳代を超えて推移しており、今後、企業の高齢化は更に進んでいくことが予想されます。

このような状況下で、いかに健康で公私共に活躍できる環境を整えていくか。会社として、社員の健康に対する意識付けや運動などのきっかけづくりがますます重要になってきています。

ADM-PJTでは、毎月1～2回、健康に関する情報（食・運動・禁煙など）を掲示板にアップしたり、健康診断の100%受診促進や、行政の「健康づくり出張セミナー」を利用するなどして、社員一人一人が自主的に健康管理をし、継続してヘルスリテラシーの向上に努め、心身共にワーク・ライフ・バランスの充実を図るための環境づくりに努めています。

その取り組みの一環として、全社で2016年1月「職場で始める！感染症対応力向上プロジェクト（東京都主催）」の「コースⅠ（感染症理解のための従業員研修）」の達成を皮切りに、2017年12月に「コースⅡ（感染症BCPの作成）」を達成しました。

東京都では、コースⅠの達成企業は65社、コースⅡの達成企業は15社のみです（2018年2月9日時点）。



活動報告 (ADMINISTRATION PJT)

また、2016年10月に「健康企業宣言」をスタートし、2017年3月に協会けんぽの「健康優良企業・銀の認定証」を取得（取り組み企業数901社中237社取得）、2017年8月に経済産業省及び日本健康会議より「健康経営優良法人2017（中小規模法人部門）」の認定（全国318社）を取得しました。

更に2017年11月には、東京都から「平成29年度スポーツ推進企業」の認定（都内128社）、スポーツ庁から「平成29年度スポーツエールカンパニー」の認定（全国217社）を受けました。

これらの活動は、会社の売りに上げに直結するものではありませんが、公的な認定を継続して取得することで、企業価値を高め、社員が公私共に健康に活躍できる会社として、レピュテーションの向上にも繋がっています。

「Going Concern with Others」であり続けるために、今後も継続してワーク・ライフ・バランスの充実を図ることが出来る制度・仕組みづくりを進めて参ります。



PROFIT CENTRE, ADM-PJT 真船悠子

CSR Report (環境)

サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



活動報告

- ①環境への取り組み
- ②TOPICS
- ③廃棄物排出量
- ④コピー用紙使用量
- ⑤電力使用量
- ⑥切手・ペットボトルキャップ回収

環境への取り組み

- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



TOPICS

□ ゴミ×銀行『ゴミ銀行』 窓口に預けるのはお金ではなく“ゴミ”...インドネシアで話題のユニーク銀行とは...？

日本では、もはや当たり前となっているゴミの分別。

各自治体によって差はあれど、“燃えるゴミ”“燃えないゴミ”のほか、“資源ゴミ”なども種類ごとに分けて捨てることで、清掃・リサイクル業者がしかるべき処理を行なってくれています。

しかし、世界にはそういったシステムがまだ整っておらず、環境面・衛生面で問題を抱えていたり、リサイクルできるゴミがそのまま捨てられている国も多くあります。

そんな国のひとつであるインドネシアで、大学講師のバンバン・スウィルダさんが「ゴミ処理の重要性に対する住民の意識を変えたい」と始めたのが『ゴミ銀行』というサービス。

その名の通り、持ち込んだゴミを預かって通帳で管理するというユニークな銀行です。

住民はこの銀行の窓口に古紙やプラスチック、金属、ビンなどのリサイクル可能なゴミを持参。

銀行員は“ゴミ預金通帳”にその量や内容を細かく記入し、ゴミを一旦倉庫に保管します。

こうして集められたゴミは、他の住民の分とまとめて月に一度業者に売却され、そこで得られたお金がそれぞれの口座に(重量に応じて)分配される仕組みとなっているのです。

この方法をとれば、少量では業者が引き取ってくれないゴミも量が集まることで引き取りが可能となったり、より高い価格で売却できたりするというメリットが生まれ、ゴミを持ち込んだ住民への還元率もアップ。

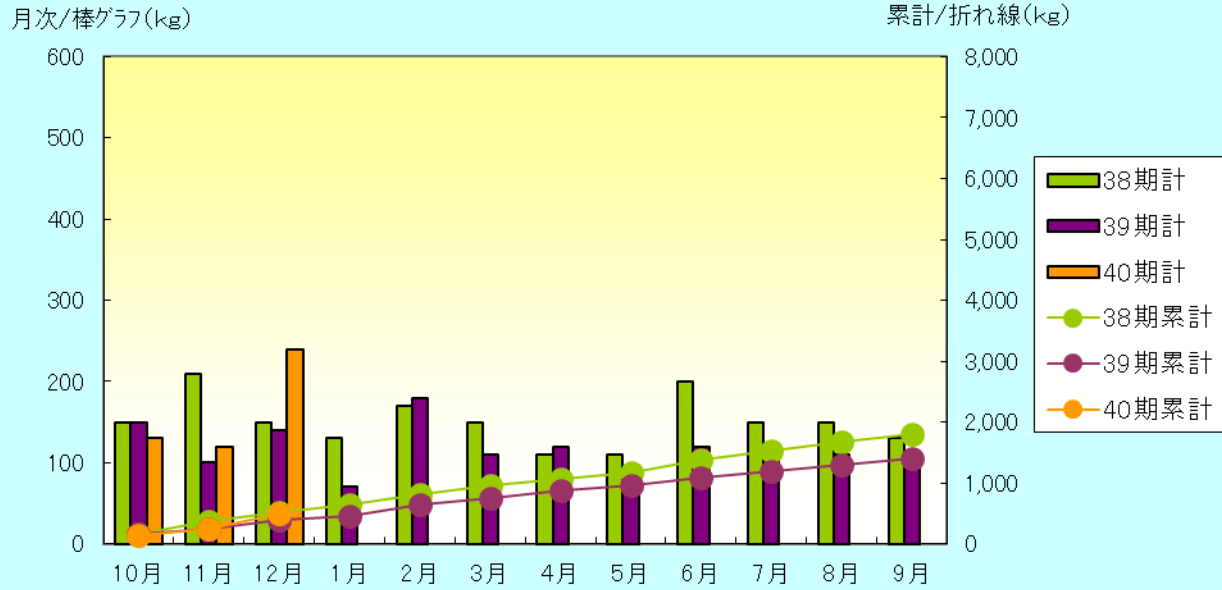
また、住民たちが継続して“預金”するモチベーションにもなり、ひいてはゴミ処理に対する意識の向上にもつながるなど良いことづくめ。

実際、この取り組みが始まってからゴミのポイ捨てが減ってきているそうです。

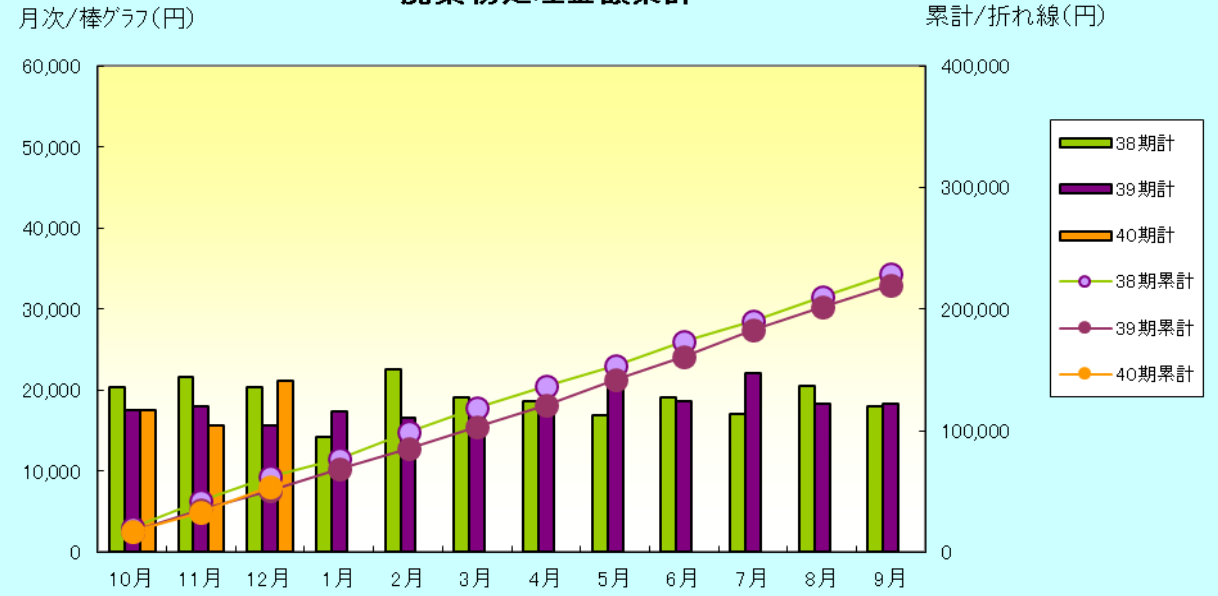


デポックにあるごみ銀行“Komunitas TaPe uli”

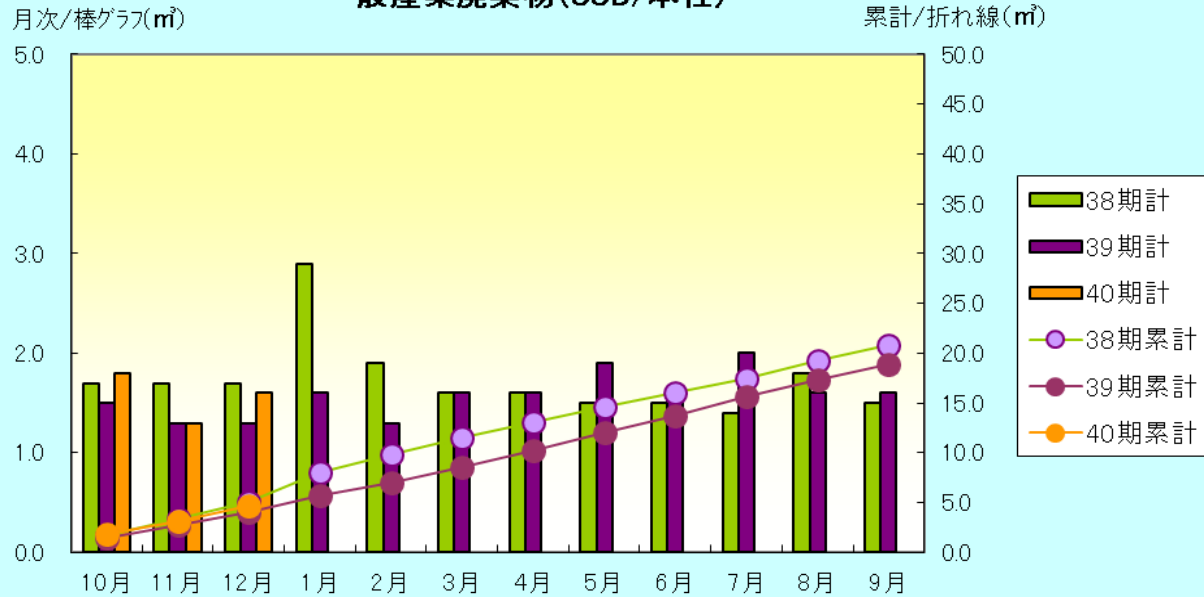
一般廃棄物(SSD/本社)



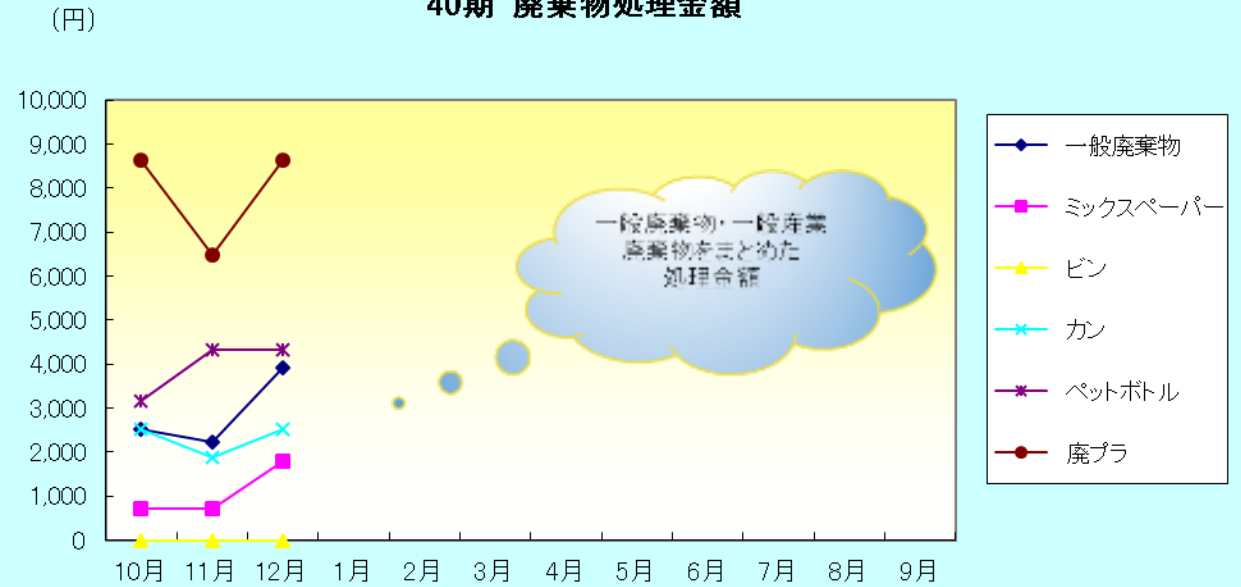
廃棄物処理金額累計



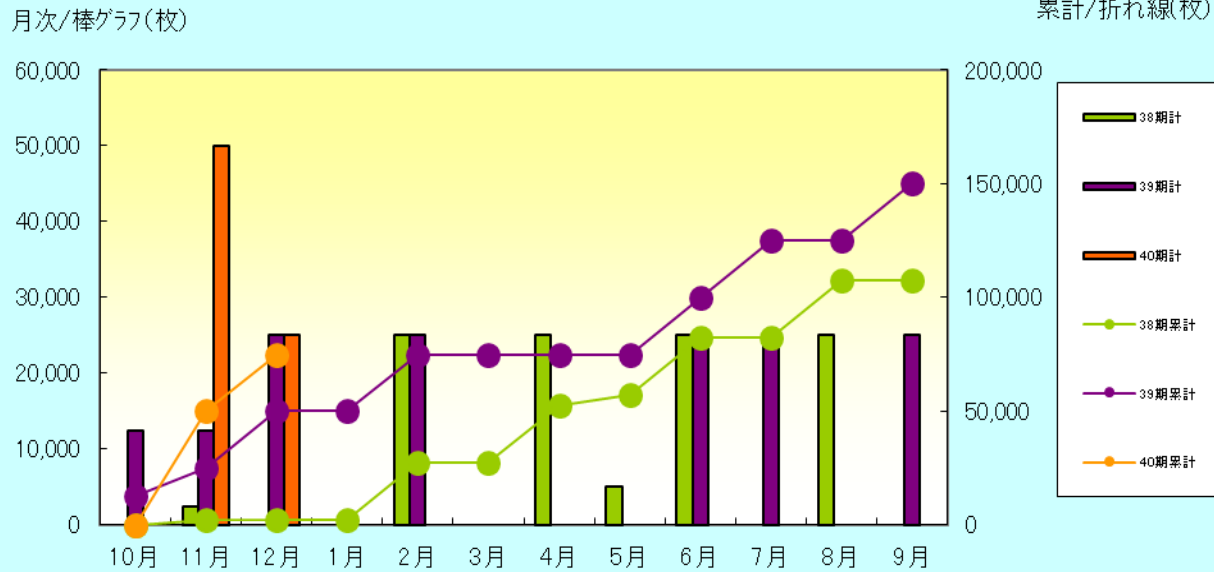
一般産業廃棄物(SSD/本社)



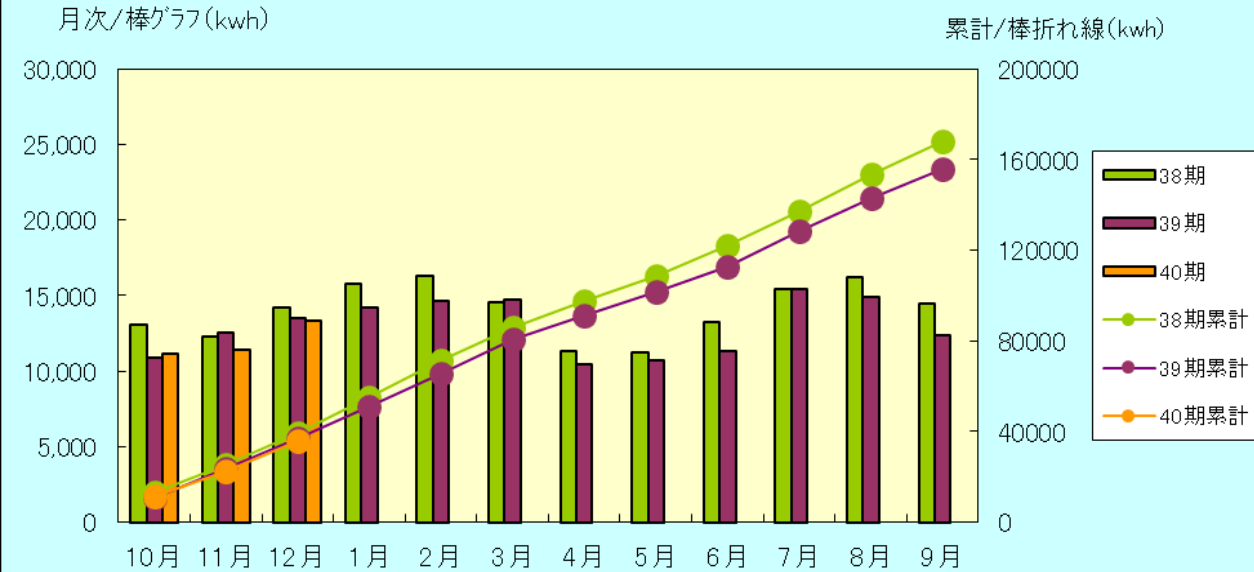
40期 廃棄物処理金額



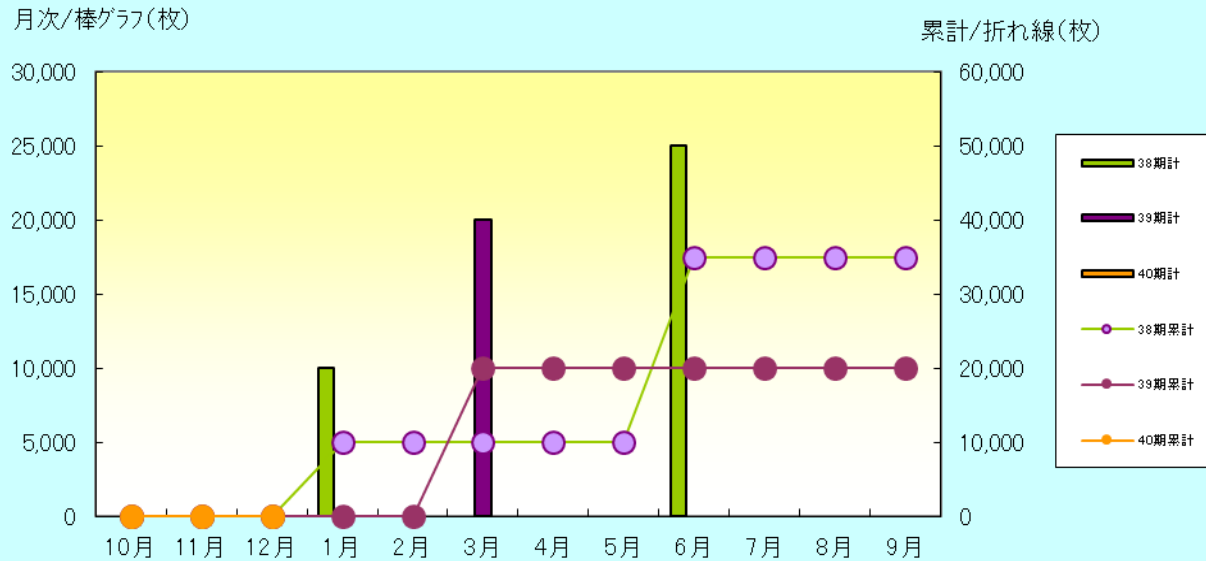
コピー用紙購入量(SSD/本社)



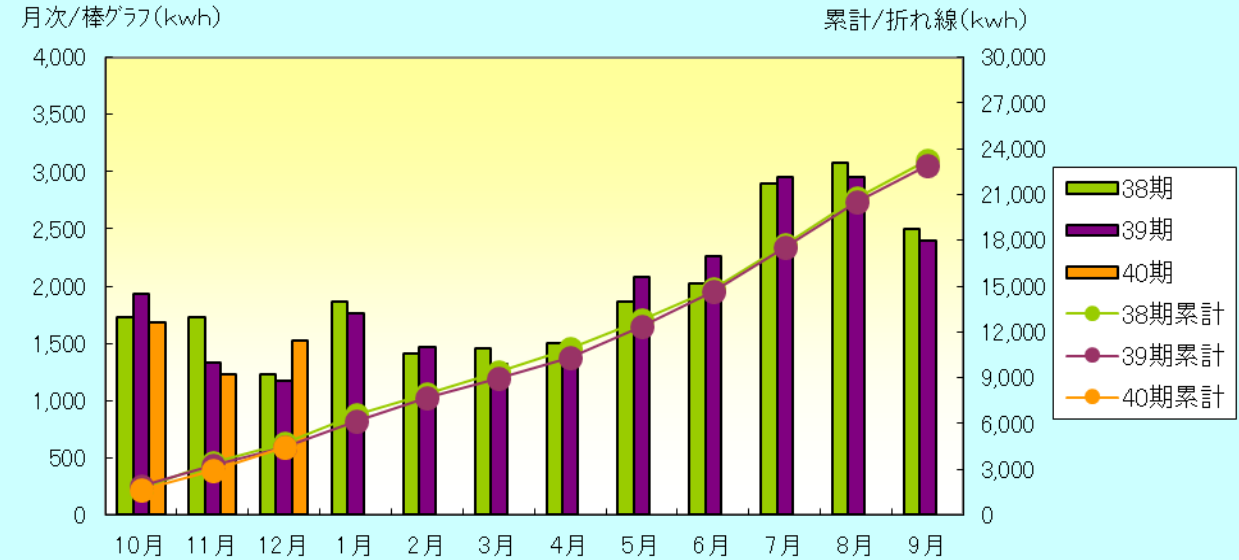
電力使用量(SSD/本社)



コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)



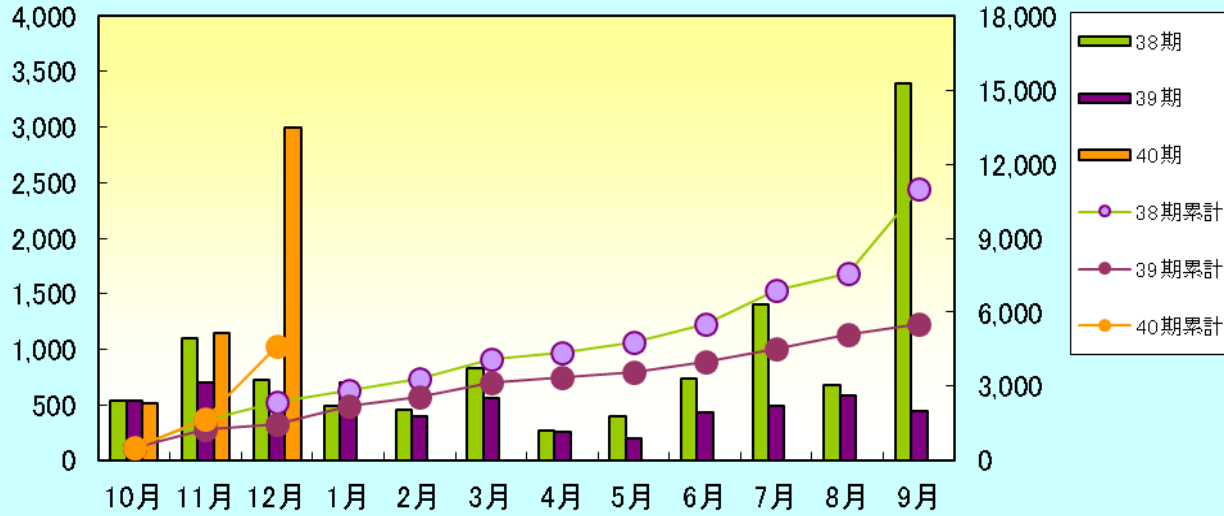
電力使用量(SSD/関西営業所)



ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

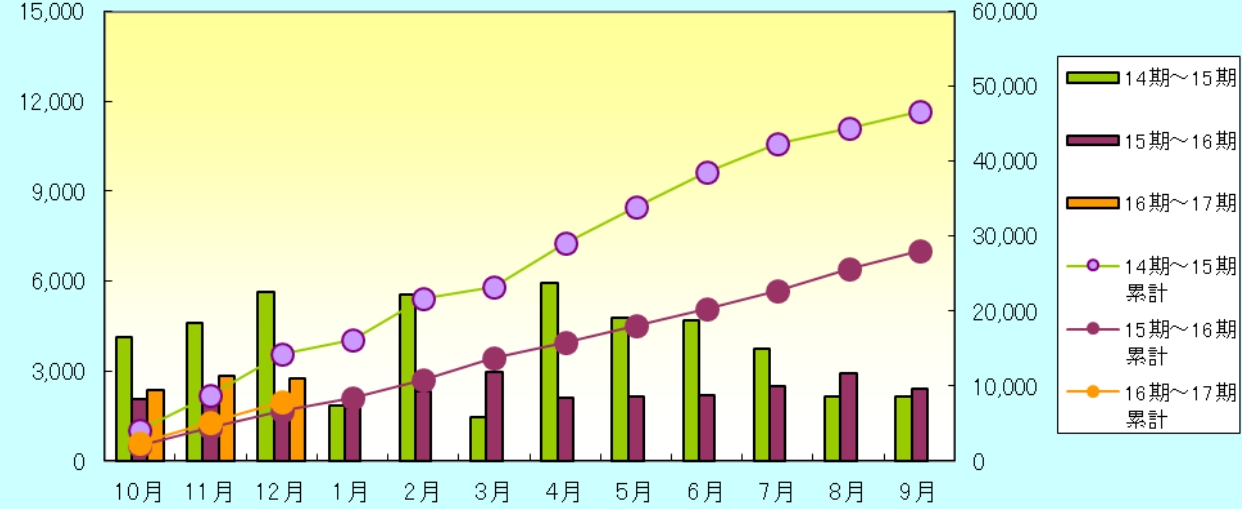
累計/折れ線(個)



電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

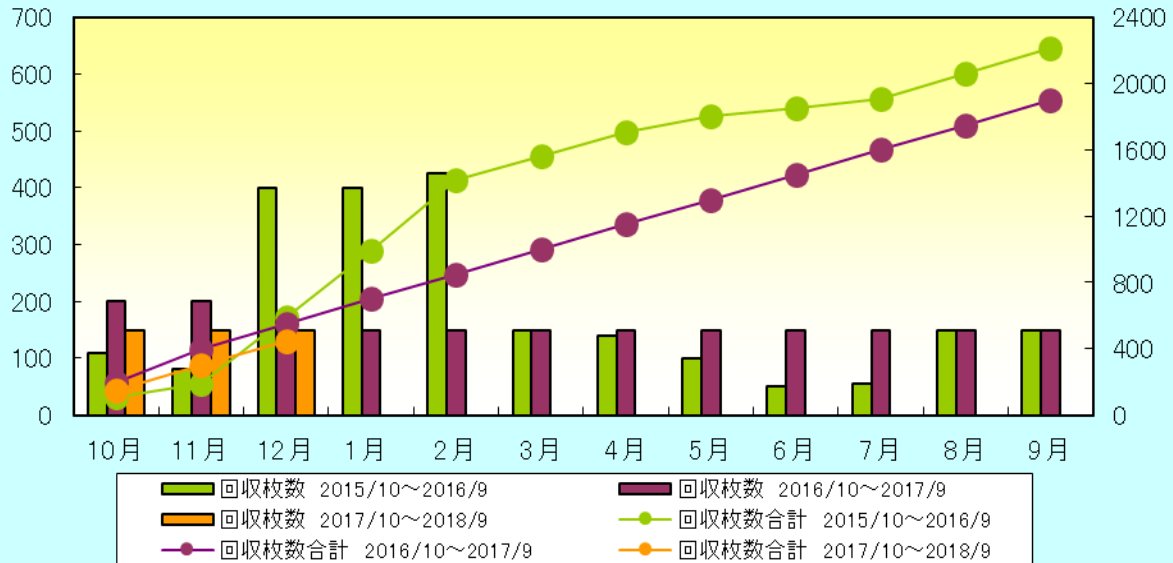
累計/折れ線(kwh)



使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

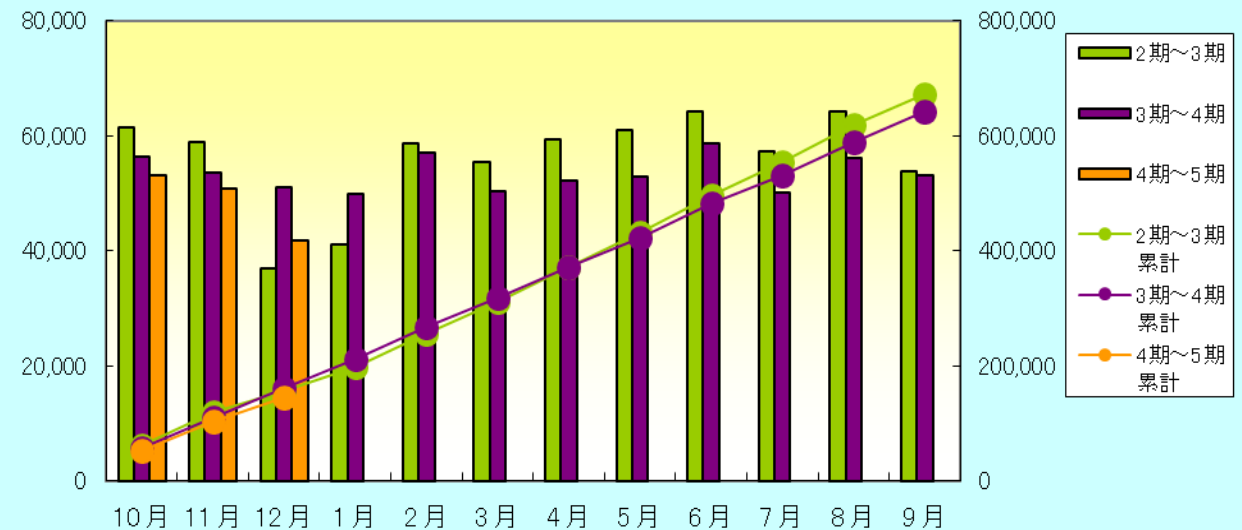
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



CSR Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

活動報告

- ①TOPICS
- ②地域貢献活動
- ③ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ④人財育成への取り組み

TOPICS

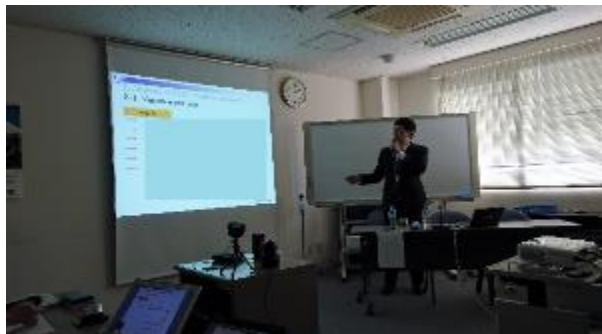
● 「サンシングループ経営事業報告会2018」が開催されました！

2018年2月9日に、サンシン電気本社（東京都練馬区）にて毎年恒例のサンシングループ経営事業報告会が開催されました。

事業報告会の様子は、サンシン電気関西営業所・名古屋営業所、新光和株式会社（千葉県八街市）、三新電気香港有限公司（香港）、CEBU SHIN KOWA,INC.（フィリピン・セブ島）等のサンシングループ各拠点にLIVE配信されました。

報告会では、サンシングループの石井代表からサンシングループ各社の経営分析結果および今後の戦略を発表頂きました。また、1年間に活躍した社員及び会社の表彰と新たに加わったスタッフの紹介も行われました。

サンシングループ石井代表のご発表風景



サンシン電気本社の受講風景



CEBU SHIN KOWA（フィリピン・セブ島）の受講風景



地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（1月参加人数：延べ7名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（シグマ・フード・サービス）
- 動物介在ボランティア活動実施（シグマ・フード・サービス）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ：ひな祭り飾り（2月）

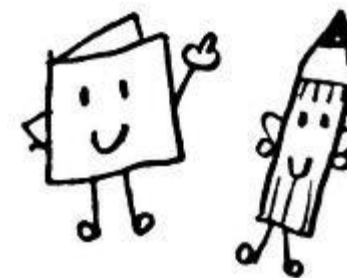


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績5名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養してる社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 毎月1回、マッサージ・リフレクソロジーサービスを実施（女性を中心に毎月10名参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2017年5月）
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2017（中小規模法人部門）」の認定取得（2017年8月）
- 東京都より「平成29年度スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「平成29年度スポーツエールカンパニー」の認定取得（2017年11月・12月）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・新製品紹介・英会話・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAを全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能



編集
後記

SSD, QUALITY AND COST MANAGEMENT CENTRE H.O

2月になり寒い日が続いています。今年はインフルエンザも大流行していますね。この時期は空気が乾燥し鼻や喉の粘膜も乾燥しやすくなります。鼻や喉の粘膜は湿った状態の方が風邪のウイルスなどを排出しやすいのですが、空気の乾燥によって粘膜も乾燥してしまうとその働きが低下し、風邪をひきやすくなったり喉の炎症を起こしやすくなってしまいます。マスクをしたり十分に加湿に気を付けたり健康にご注意下さい。